

横浜都市デザインビジョン(案)市民意見募集結果

横浜市では、「横浜都市デザインビジョン(案)」について、平成27年2月3日に公表し、市民意見募集を実施しました。市民の皆様から、多数の貴重なご意見・ご提案を頂きました。頂いたご意見等について本市の考え方をまとめましたので、公表いたします。

1. 市民意見募集の実施概要

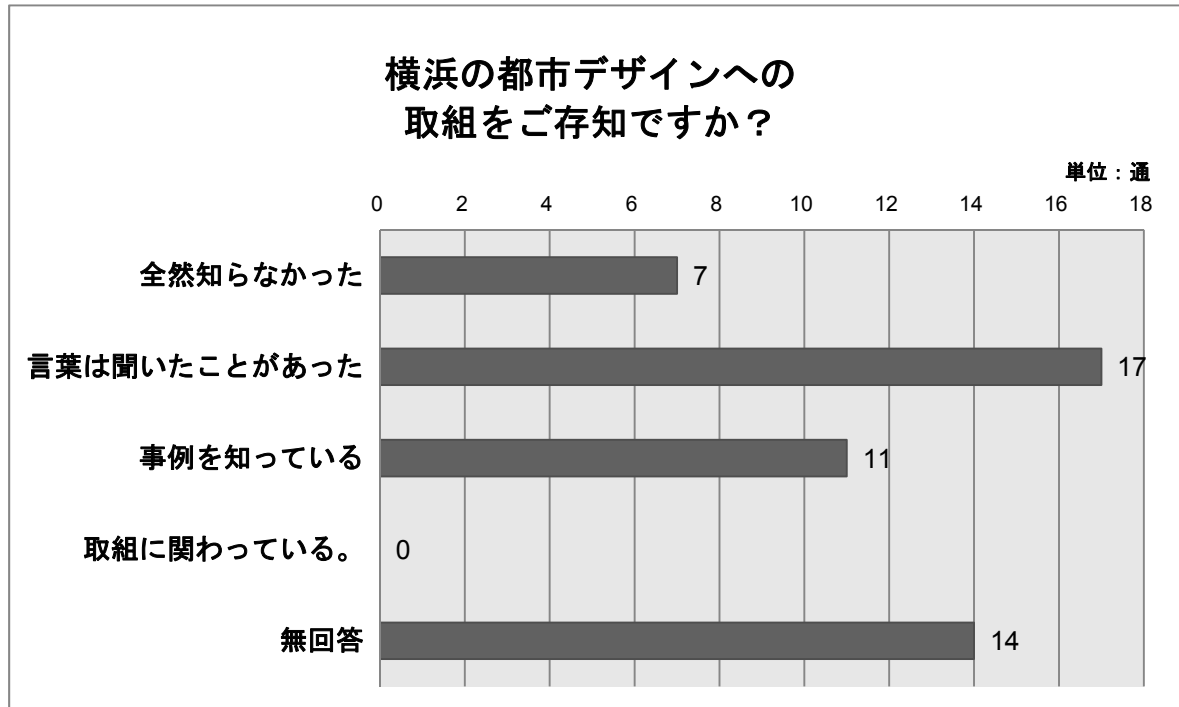
募集期間	平成27年2月3日(火)から平成27年3月3日(火)まで
市民意見募集チラシの配布場所	市民情報センター、都市整備局都市デザイン室、各区役所区政推進課広報相談係 都市デザイン室ホームページ
意見の送付方法	専用はがきの郵送(市民意見募集資料のチラシに添付)、FAX、電子メール、持参
その他	都市デザイン室ホームページで横浜都市デザインビジョン(案)本編を掲載

2. 実施結果

意見の提出人数	47人
提出された意見数	117件
提出方法	専用はがき33通、電子メール13通、FAX2通、郵送1通、持参0通 (複数提出を含みます)

3. 専用はがきのアンケート結果

横浜の都市デザインへの取り組みに関する認知度を尋ねました。
(複数回答を含みます)



4. 提出されたご意見とご意見に対する本市の考え方

※いただいたご意見については、基本的に原文のまま掲載しています。

No.	ご意見の内容	本市の考え方
	横浜の都市デザインの推進について (10件)	
1	都市デザイン活動は重要な取組であり、横浜市において強力に推進してもらいたい	横浜の都市デザインと本ビジョンが周知されるよう、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。
2	1章から3章まで、十分に理解できたかというところですが、わかる範囲で共感できます。	本ビジョンを、より分かりやすく多くの人に理解して頂き、共感してもらえるよう、章構成や表現を一部変更しました。
3	横浜の都市デザインはどうなってしまったのでしょうか。 特に、この10年は無為無策に過ごした失われた10年であったと思います。 他市が現存する地域資源を活用して官民共同して様々な取り組みを展開し、地域の活性化を図っているのに比べ、歩行者空間の整備、歴史的建造物の保存利活用などは見るべき成果をあげていませんし、失政が続いています。	本ビジョンは、昨今の社会変化などもふまえ、これまで横浜が都市デザインへの取組を通して得た経験や知識がより多くの人に共有され、個々が自分の暮らしを豊かにしようとする際の助けとなり、またその結果横浜全体がますます豊かな都市となるよう、横浜の都市デザインの重要なエッセンスを抽出しとりまとめ、ビジョンとして策定したものです。本ビジョンの周知を通して、理念の実現により一層取り組みます。
4	今回のビジョンは、財政力低下を逃口に分かりにくい言葉を羅列した抽象的な作文です。 都市デザインの開始以来掲げてきた7つの方針に沿って(何故7つの方針がこのビジョンから消えてしまったのでしょうか)、市内各地の具体的な場所や空間をどうデザインしていくのかを具体的に市民に示すことこそ、現在のような閉塞感のある状況を突破する一番の道であると思います。 全面的な再考をお願いします。	頂いたご意見を参考に、これからの都市デザイン行政の果たすべき役割が明確になるよう、章構成や表現を一部変更しました。
5	目指すものが「状況をつくる」であったり、第1章の着眼点が、空間だけでなく営みや感性であったりと、これから目指している方向性が明確に感じられた。	頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。

No.	ご意見の内容	本市の考え方
6	<p>今の横浜、さらには日本、さらには世界に欠如しているものを一つだけあげるとすると、「ビジョン」だと思います。目に見える未来。昨今フランスのピケティ氏が注目を集めているのも、「自由、平等、博愛」というフランス革命以来の近代社会のビジョンの形骸化を押しとどめようと論陣を張ったことが幅広い層の共感を得ているためだと思います。そういう目で見ると、都市デザインビジョンの中で「風景を思い描く」という行為を推奨しているのは、「ビジョンを描こう」と言っているのに限りなく同義かと。すなわち「ビジョンを描こうというビジョン」ですね。とてもいいと思います。</p>	<p>横浜の都市デザイン活動は個々が自分の豊かな暮らしの風景を思い描くことから始まり、横浜らしい豊かな風景とは何かを共有して取り組むことが重要です。頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。</p>
7	<p>私は、今の横浜、日本、世界にかけているのは「ビジョン＝目に見える未来像」だと考えています。ですので、「風景を思い描く」という出発点の設定に深く賛同します。(テーマソングは「イメージ」でしょうか。)</p>	<p>横浜の都市デザイン活動は個々が自分の豊かな暮らしの風景を思い描くことから始まると考えています。頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。</p>
8	<p>もう18区全体で考えるのはやめよう。(全章への意見として) 横浜市全体で18区、370万人、過去と未来予測の人口動態などをみても、北部、西部、南部、東部臨海部と分けただけでも、もうまったくと言ってもいいぐらいに違うわけですね。 それを、ひきつづき関内一箇所で考えていくことには、もう無理があるのは皆わかっているがやるしかないというところではあると思いますが、そろそろ、「みなさんそれぞれの地域で考えませんか」と呼びかける時期ではないかと思ひます、次の市長になったぐらいでしょうが。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。</p>
9	<p>横浜＝観光だけではなく、そこに住んでいた人たちの「暮らし」を考えることが大切なのだと思います。</p>	<p>横浜の都市デザインが、個々の暮らしと都市をつなぐものであることがより伝わるよう、一部構成と文章表現を変更しました。頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。</p>
10	<p>数年前から横浜に住んでおります。大好きになりました！赤レンガ倉庫の再生のようなプロジェクトを一層大切にしてほしいです。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。</p>

No.	ご意見の内容	本市の考え方
	本ビジョンの伝え方・伝える対象について(9件)	
11	市民は第1-3章を読んでもしっくりはこないだろうから、別章のところを見るだろうけど、じゃあ、その市民ってだれ?って思う。	本ビジョンは、自分の暮らしを豊かにしたいと思う人に読んで頂きたいと考えています。そうした方々に読んで頂き、より共感して頂けるよう、一部構成と文章表現を変更しました。
12	共感しにくいビジョンです。なぜか。それは、この文章では、横浜に行き交う人の多くが共感しないと思うからです。啓発的かつ総花的な美辞麗句は否定しようがなく、結果共感しようもないです。	より本ビジョンを手にとってくださる方々に読んでもらい共感して頂けるよう、一部構成と文章表現を変更しました。
13	<p>中身はわからなくはないけど「誰に向けて話しているのかわからない」ので、ちょっと、いやかなりもったいない。ビジョンを「誰に伝えていくのか」大事だと思う。</p> <p>市民をもう少し整理してみる。</p> <p>1)5% 意識が高い 2)20% きっかけがあれば動く 3)50% 賛成も反対もしない 4)25% まったく興味がない</p> <p>「都市デザイン」というテーマだと 1)2)のパイがさらに小さいのではないか。</p> <p>なのでまずビジョンを 2)に届かせて「ファン」をつくるのが大事。</p> <p>あとデザイン自体が目的に見えるというよりは、デザインの力で「安心・安全が保たれている」ということが上手く伝えられれば 3)に浸透していける可能性が高い。</p> <p>広告戦略的に見て、このような市民分析と戦略を含めてパンフに書いてもいいと思います。</p>	本ビジョンは、自分の暮らしを豊かにしたいと思う人に読んで頂きたいと考えています。そうした方々に読んで頂き、より共感して頂けるよう、一部構成と文章表現を変更しました。また、策定後も様々な面から本ビジョンの周知に取り組んでいきます。
14	<p>既に横浜が成していることが全然見えてこない。40年ぐらい都市デザイン標榜しているのだから、都市デザインをきちんとすると街も人もこんなにイキイキするんですよ、というのがパンフから伝わらないと、今まで「都市デザインしてきた市民」がっかりしないか。</p> <p>・写真が少ないし、海外の写真とか未だ使ってるし、戸塚の写真も全然「都市デザイン」に見えないし、これで都市デザインの価値を「想像」できるのか?</p>	一部構成を変更し、これまでの横浜の都市デザイン活動が生み出してきた横浜の風景が、読んで頂く方により伝わるよう、写真を変更・追加しました。
15	このビジョンを多くの人に知ってもらうことが必要だと感じました。	頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。

No.	ご意見の内容	本市の考え方
16	<p>まわりにこのような市の取り組みを知っているヒトがほとんどいないのが残念です。 ちょっとわかりにくいのかな…。 あんまり自分に関わっていないとか、関われる領域じゃないとか思っているのかも…。 これからを担う若い人たちに向けて市民講座(カタイナ)とかガンガンやってください。</p> <p>思い切っているいろいろやってみましょう! 自分のまわりが変われば市民も気付くし…。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。</p>
17	<p>全体通して(横浜市の作る計画にはありますが)誰が誰に対していつているのかよくわからない。 文章より図や絵のほうが分かりやすいですね。 もっとイメージでもいいのかも。</p>	<p>本ビジョンは、自分の暮らしを豊かにしたいと思う人に読んで頂きたいと考えています。そうした方々に読んで頂き、より共感して頂けるよう、一部構成と文章表現を変更しました。</p>
18	<p>なぜ本編は区役所で見れないのか? / 見せないのか? みなければ本庁舎まで来いという姿勢ですか / WEBは万能ですか?</p>	<p>各区窓口で本編の紙面による閲覧のご要望が市民意見募集開始直後にありましたので、速やかに各区窓口へ配布し閲覧頂けるよう対処いたしました。開始と同時の閲覧とならなかったことをお詫びいたします。</p>
19	<p>市民の目線になっていますか。ビジョンをまとめるのにあたり、やったことは、新市庁舎の目線で書かれてないですよ?</p>	<p>個々の暮らしに立った視点で見直し、一部構成と文章表現を変更しました。</p>
<p>本ビジョンの構成・表現について (7件)</p>		
20	<p>都市デザインを「いいな」と思っている市民が登場し語るような、そんな見え方ができないか。 そういう市民を主体にしたいと、言っているのに、プランナー目線の打ち出しになってしまっている。</p>	<p>個々の暮らしに立った視点で見直し、一部構成と文章表現を変更しました。</p>
21	<p>まちづくりを専門としている人には良く聞く単語だけれども、一般市民広くにはわかりづらい単語が多い。分かりづらい単語に説明がないと丸めこまれた感じで好きではない。</p>	<p>本文についてはなるべくわかりづらい用語を避けるように努めました。また、用語解説の充実を図りました。</p>
22	<p>冒頭の「骨格」と、「着眼点」と、取り組み方の「視点」が若干相互に重複するような印象があります。概要版を見るとすっきり全体像がわかるのですが、冊子版を見ると、全体を見渡しづらかったりします。全部覚えられるくらいに簡潔な構成の方が、市民には親しまれるかもしれません。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、重複する印象がなくなるよう、一部構成と文章表現を変更しました。</p>

No.	ご意見の内容	本市の考え方
23	<p>行政側に不足している使い手側の目線を取り入れようとしていると思います。一方で、横浜外の意見が入らないのが残念だと思います</p>	<p>本ビジョンの普及・実現にあたっては、市外の方にとっても、魅力的な横浜らしい豊かな風景を実現していくことが重要であると考えています。頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。</p>
24	<p>概要をぱっとみたとき、視点が新しい！いいなと思いましたが、本編を読むと文章が</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口語的ないい方と従来型の文章が混じり、(「参照し取り入れたりすることを想定」など) ・抽象的なことばが多く、(「問題・課題,要求,需要」など) ・何を指しているのかわかりづらい。(「そんな時代」「個々」など) <p>構成もわかりにくい。</p> <p>冒頭がなぜ「ともに」目指すもの、なのか？ ここは、「ビジョン」によって目指すもの、では？</p> <p>ビジョン＝羅針盤、をはっきりさせることで、都市デザインの日常化をめざしたい、なぜなら「価値ある風景」が多様化していて、これからの時代にはそれぞれに「都市デザイン」が必要、ということをもう少し具合的に説得力を持って語ってほしい。</p>	<p>本ビジョンは、自分の暮らしを豊かにしたいと思う人に読んで頂きたいと考えています。そうした方々に読んで頂き、より共感して頂けるよう、個々の暮らしに立った視点で見直し、一部構成と文章表現を変更しました。</p> <p>また、本文についてはなるべくわかりづらい用語を避けるようにし、用語解説の充実を図りました。</p>
25	<p>本編を見ていないので、本概要を見た限りでの意見ですが、用語の説明で、本編の概要になっていないのでは？</p>	<p>概要資料について、より本編の内容が把握できるように、一部構成と表現を変更しました。</p>
26	<p>横浜市を他市に置き換えても通用してしまうものではないですか！！本編が見れていないので大丈夫ですか！？</p>	<p>本ビジョンは、昨今の社会変化などもふまえ、これまで横浜が都市デザインへの取組を通して得た経験や知識がより多くの人に共有され、個々が自分の暮らしを豊かにしようとする際の助けとなり、またその結果横浜全体がますます豊かな都市となるよう、横浜の都市デザインの重要なエッセンスを抽出しとりまとめ、ビジョンとして策定したものです。本ビジョンの周知を通して、理念の実現により一層取り組みます。</p>

No.	ご意見の内容	本市の考え方
「都市デザイン活動の日常化」について（3件）		
27	いわゆる補完性の原理から言えば、もうトップダウンでの考えを下々の区へ、自治会へ、住民へということでは伝わらないのは自明の理ですね。一人ひとりが気づき、掘り下げ、検証し確信し、それを周りに広めていく、そういう学びと行動のサイクルを住民一人ひとりが持てるような、持続的な取り組みが必要です。	都市デザイン活動の日常化のためには、個々が都市デザインに取り組む主役となるよう、都市デザイン行政は幅広い側面から総合的にかかわる「舵取り」としての姿勢が重要になると考えています。また、都市デザイン行政の舵取りとしての取組と、個々の活動とが互いに補完しあう関係となるよう取り組みます。
28	「日常化する」ということが良いと思いました。市民の皆さん参加してくださいと言っても意欲のある人のみが参加してしまうという結果になりそうと思うので。	横浜で暮らす個々が都市デザインに取り組む主役となり、個々の活動が生き生きとしたものとなるよう、本ビジョンの普及・実現に取り組みます。
29	都市デザインのビジョンの中の「日常化」という言葉が、ハード整備からかわっていく都市のあり方を表しているのかなと思いました。	頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。
横浜の都市デザインの理念について（3件）		
30	冒頭「理念」は都市デザインの目的にあたる部分だと思いますが、「ハードとしての風景」に限られているように読めてしまいます。岩崎駿介さんが都市デザインとはコミュニケーションの装置をデザインすること、と言われてるように、昨今の使い方の「コミュニティデザイン」、つまり人と人をつなげるソーシャルキャピタルを高めるということをミッションとして負っていることを明記すべきではないかと思います。思い描くべき風景は、突き詰めると人と人がコミュニケーションを楽しんでいるような、「人のいる風景」だと思います。最後の「スケッチブック」には人がいるのですが、理念に「人の気配」が薄い気がします。	横浜の都市デザインは、「空間」だけでなく「営み」や「感性」を都市の構成要素と考えています。横浜の都市デザインが、個々の暮らしと都市をつなぐものであることがより伝わるよう、一部構成と文章表現を変更しました。また、人が生き生きとした様子がより伝わるよう写真及びスケッチの一部構成と表現を変更しました。
31	山崎亮氏的な、ソフトツールにより人をつなぐ「コミュニティデザイン」を対象にしているかが気になりましたが、そこまでは明確に踏み込んでない感じでしょうか。元来都市デザインがそうであったように、ハードによるコミュニティデザインで寸止めという印象です。これは妥当なところでしょうか。	本ビジョンを通じて、横浜で暮らす個々が都市デザインに取り組む主役となる都市となるよう、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。

No.	ご意見の内容	本市の考え方
32	<p>「人間的な都市」に賛同します（序章への意見として）</p> <p>多様化した世の中において、もう単一の自治組織や、企業体の思惑などではそもそも持続的な発展はおろか維持さえできなくなっていくのでしょうか。そうしたとき、都市デザインは「人ひとりひとり」にあらためて向きあう時期に来ているのでしょうかし、都市デザインの先人たちもそう言っているはずです。</p>	<p>個々の暮らしを豊かにしようとする主体的な活動が、横浜らしい豊かな風景を生むことにつながるよう、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組めます。</p>
横浜の都市デザインの担い手について（9件）		
33	<p>仕事上（屋外広告業）で感じるのは、10年単位で横浜市全体の活力が失われている感覚です。東京に負けたというよりは、川崎・鎌倉・藤沢・横須賀に比較し、成熟よりも衰退といった印象です。理由は、市民が行政に頼りすぎている、行政が各団体を甘やかすなど。交通局など論外です。</p>	<p>個々の暮らしを豊かにしようとする主体的な活動が、横浜らしい豊かな風景を生むことにつながるよう、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組めます。</p>
34	<p>＜六大事業の批評をすること＞</p> <p>横浜に足りないのはビジョンではなく、リーダーシップです。その鍵となるのが六大事業の批評です。来年は、六大事業から四半世紀。この功罪を読み解かなければ、次の50年はありません。例えば、横浜駅。この駅は横浜の顔たるデザインではないです。駅の表玄関であった東口の海を埋め、東海道との結節を見えなくしています。いわゆる横浜市の都市デザインが最も働いていない場所が、この駅です。</p> <p>その一方で、首都圏有数の乗降客数を誇り、市内で最も不動産価値のあるマンションが立つ場所は横浜駅東口です。横浜は、海と街道に閉じられた駅を生みだした結果として、臨海部の開発を得て、同時に豊かな海の自然を失いました。</p> <p>時代の要請、都市開発の圧力、様々なものを受け止めてきたのが都市デザインであり、当時の苦労は絶えなかったでしょう。今更、開発を元に戻す必要はないのですが、都市デザインが取捨選択してきた結果は、必ず批評できます。そのことこそが、真のリーダーシップを生み出すはずで</p>	<p>これまで横浜の都市デザインが生んできた横浜らしい豊かな風景を再度分析・評価し、横浜で暮らす個々が都市デザインに取り組む主役となり、個々の活動が生き生きとしたものとなるよう、本ビジョンの普及・実現に取り組めます。</p>

横浜都市デザインビジョン(案)市民意見募集結果

No.	ご意見の内容	本市の考え方
35	まちづくりとは、誰もが主導しても良いのです。必要に応じてチームを組めば良いのです。行政が必要と思えば、ビジョンを実現するために、僕たちと組みませんか、一緒に担当部局を説得しませんか、と言えば良いのです。誰もが、喜んで相談にいきます。そんな都市デザイン行政を期待します。	頂いたご意見を参考に、都市デザイン活動の日常化に取り組みます。また、これからの都市デザイン行政の果たすべき役割が明確になるよう、章構成を一部変更しました。
36	私たちも 10 年後、やっぱり横浜に生まれて、住み続けてよかったと思えるようにできる事ことから行動にうつしていきたいです。	横浜で暮らす個々が都市デザインに取り組む主役となり、個々の活動が生き生きとしたものとなるよう、本ビジョンの普及・実現に取り組みます。
37	横浜の都市デザインビジョンは、行政や一部の専門家のみが取り組むものではなく、市民自ら自分の生活と横浜をより豊かにしようとする主体的に、また、都心部だけでなく横浜市全域において取り組めるよう想定されていることに共感します。	個々の暮らしを豊かにしようとする主体的な活動が、横浜らしい豊かな風景を生むことにつながるよう、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。
38	市民が主体になって関わらないと何も進まないと思うので、その点でよかったと思います。	個々の暮らしを豊かにしようとする主体的な活動が、横浜らしい豊かな風景を生むことにつながるよう、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。
39	市街地をもっと「自分が住みたい街」にしたいという発想で考えていきたいと思った。	横浜で暮らす個々が都市デザインに取り組む主役となり、個々の活動が生き生きとしたものとなるよう、本ビジョンの普及・実現に取り組みます。
40	都市計画に市民を巻き込んで取り組んでいく姿勢に共感しました。	横浜で暮らす個々が都市デザインに取り組む主役となり、個々の活動が生き生きとしたものとなるよう、本ビジョンの普及・実現に取り組みます。
41	「自分の生活と横浜をより豊かにしようとする人と共有」とありますが、これは一般市民ではなく、何かをやろうとする人のことか？ 取り組む主体はかかわるすべての人、といっていますが、主体的に取り組むことが重要なのはわかりますが、自分の生活は豊かにしようと思っても、同時に「横浜」を考える人は行政かプランナー?(都市デザイン室は、あるいは横浜市は?)自分の生活の豊かさが横浜の豊かさにつながる都市をつくりたい、 という感じでしょうか？	横浜の都市デザインが、個々の暮らしと都市をつなぐものであることがより伝わるよう、一部構成と文章表現を変更しました。

No.	ご意見の内容	本市の考え方
42	<p>着眼点「空間」「営み」「感性」について（7件）</p> <p><「デザイン」の意味と価値を広げること> 今、必要なことは、「文化」「まちづくり」「経済」といった言葉をもっと自由に広義に使っていくことです。暮らす人にかぎらず、通勤通学や観光で訪れた人が起こす行動の全ては、その街にとって「文化」であり、「まちづくり」であり、「経済」です。そして、その集合が都市・横浜です。この核にあるは「交流」です。交流＝交易。つまりは、もっと金儲けについて述べることで、「デザイン」という幅は広がります。金儲けとは、人の営みです。人が集まる場所には、市、活動＝産業が立ちます。つまりは、産業をデザインするのが、都市デザインとなります。今の横浜は、産業をあまりにも狭義かつ縦割りに語っていると感じます。都市を語るものとして、各セクターに寄り添いつつ、時には包括的に語り、時には肩をほぐす役割を期待します。</p>	<p>頂いたご意見にありますように、横浜の都市デザインは、働くことや観光などの「営み」とともに都市を捉えます。また、これからの都市デザイン行政の果たすべき役割が明確になるよう、章構成を一部変更しました。</p>
43	<p>都市デザインの中心は人間の営みにある。いかに住みやすく、働きやすく、居心地がよいかを最重要と考えます。また、街並み、建物等の空間によって啓発されたり、内発的力を養うことと思えます。是非、緑豊かな人々が愛する横浜のまちをデザインして行ってください。</p>	<p>頂いたご意見にありますように、横浜の都市デザインは、街並みなどの「空間」と、住むことや働くことなどの「営み」とともに都市を捉えます。頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます</p>
44	<p>人間生活していく上で何より労働が第1であり、それによって衣食住が成り立つことにより、明るい住み良い楽しい活気のあるまちが成立する。</p>	<p>頂いたご意見にありますように、横浜の都市デザインは、住むことや働くことなどの「営み」とともに都市を捉えます。</p>
45	<p>（「感性」「営み」「空間」の中で）市として重要視するのは何ですか？</p>	<p>横浜の都市デザインは、「空間」「営み」「感性」の3つの着眼点で都市を捉えます。</p>
46	<p>感性／営み／空間という見方で都市を語れるのですか？</p>	<p>横浜の都市デザインは、3つの着眼点で都市を捉えます。</p>

No.	ご意見の内容	本市の考え方
47	最近の考えていることとして、「各種施策への心理学の視点の導入」ということがあります。質の時代に入った今、スペックよりも、満足度が重要になっていると思います。どのような都市デザインがまちを訪れる人にとって好ましく感じられるものなのか、心理学による検証、さらには立案ということに取り組んでいくことができないでしょうか。着眼点の「感性」のところは関係ありそうですが、既存の学問で言えば、環境心理学というのが比較的それに近いように思います。アフーダンスという概念も重要と思います。心理学については、実は都市デザインに限らず、市の全施策に導入すべきと思っているのですが、都市デザインは最もフィットする分野のひとつと思いますので、ビジョンへの意見として申し上げます。	横浜の都市デザイン活動は、異なる領域を横断して取り組むものと考えています。また、横浜の都市デザインは、「空間」「営み」「感性」の3つの着眼点それぞれに取り組み、総合的な活動とすることが重要と考えています。頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組めます。
共有する価値観について（4件）		
48	第2章の価値は、横浜らしさがどのあたりにあるのかわからない。	5つの価値は、横浜がこれまで培ってきた価値であり、これからさらに高めていく価値と考えています。より価値を理解・共有して頂けるよう、一部構成と文章表現を変更しました。
49	5つも価値があると目指す方向がわかりにくくなる。	5つの価値は、横浜がこれまで培ってきた価値であり、これからさらに高めていく価値と考えています。
50	まちづくりには様々なステークホルダーがいて、共通認識をつくったり、同じ方向性を向くことは難しいと思うので、価値観の共有が大切なのかなと思いました。	価値を共有することは個々の活動に方向性を与える重要なものと考えています。頂いたご意見を参考に、ビジョンの普及・実現に取り組めます。
51	5つの価値に対する評価はどのようにするのですか？ 各々の価値に対する評価基準は何ですか？	個別の価値に対して評価するのではなく、5つの価値で横浜らしい豊かさを評価するものと考えています。
個別の5つの価値について（8件）		
52	横浜がこれからも高めていく価値は、創造性と物語性と思う。155年開港の歴史と自然、人のつながりなど古くからの営みの上（物語性）に、新たなイノベーションを生む創造性のある都市を共有する価値とするべき。	頂いたご意見にありますように、本ビジョンでは創造性や物語性は横浜がこれまで培ってきた価値でありこれからも高めていく価値と考えます。より価値を理解・共有して頂けるよう、本ビジョンの普及・実現に努めてまいります。
53	エリアごとに特色があって、あそこに行く歴史があり、こちらはショッピング等、それぞれが物語性につながっていくと素晴らしいと思います。	頂いたご意見にありますように、本ビジョンでは物語性は横浜がこれまで培ってきた価値でありこれからも高めていく価値と考えます。より価値を理解・共有して頂けるよう、本ビジョンの普及・実現に努めてまいります。

横浜都市デザインビジョン(案)市民意見募集結果

No.	ご意見の内容	本市の考え方
54	親近感と有機的は特に大事だと思う。郊外部のコミュニティは衰退しているような感じがするので、そうしたエリアも包括するようなデザインイメージを打ち出してほしい。	横浜の都市デザイン活動は、市全域で取り組むものと考えています。頂いたご意見は、本ビジョンの普及・実現や各種事業実施の際の参考にさせていただきます。
55	近視眼的・短期的な経済効果の価値観しか持たない市長には、ヨーロッパなどに見る文化財保護や景観整備を通して長期的経済効果を発揮する観光や創造的産業の価値観がわからないのでしょうか。	頂いたご意見・ご指摘を真摯に受け止め、「魅力と個性のある人間的な都市」となるよう取り組みます。また、これからの都市デザイン行政の果たすべき役割が明確になるよう、章構成を一部変更しました。
56	市民の人々の能力を活かし、将来に向け知恵を結集し、人々の交流、地域の特徴を使って機能を十分発揮し自然等々を一層有効に調和した港都「横浜」づくりを。	頂いたご意見は、本ビジョンの普及・実現や各業の参考とさせていただきます。
57	多様な人材を受け入れ、多様な価値観を認める。こうした横浜の性格を理解していない、知らない方も近年、多いと思います。東京はコミュニティが失われつつある。その様子を見て、外部からの人材に頼るのではなく、内部の人材をどう育てていくのかも重要です。	頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。
58	持続すべき方向性として、東京発で様々な独特な文化が世界から注目されてはいるが、横浜はあくまで横浜らしさにこだわり、横浜のセンスを大切に育てるべきである。クラシカルな洋楽、東京ですたれてしまったビンテージなもの、正統派のヨーロッパナイズ。品のある上質な大人の分化を形成し、米欧の先進国に並ぶべきであって、お子ちゃまテーマパーク、お子ちゃま的な文化をつくるのではなく、米欧の品格に並ぶべく、都会的な品格のある文化を地道に目指したい。	頂いたご意見を参考に、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組みます。
59	今回のビジョンの価値観には官民を問わない公共性と言う価値観がすっぱり抜け落ちています	個々の暮らしと活動が公共性をもち、横浜らしい豊かな風景をつくるために、本ビジョンの普及・実現が重要と考えています。
取り組み方について（4件）		
60	実際に行動を起こすことが必要。また、その時です！！ 横浜市が将来（未来）にむけて様々なビジョンを考え、検討していることが理解できました。10年後、20年後・・・に横浜に住んでいてよかったと思える都市づくり、まちづくりを期待したいし。また、横浜市はそれができる都市だと思っています。人に、街に、そして環境に優しい都市を市民の一人として心がけ、応援します。	横浜で暮らす個々が都市デザインに取り組む主役となり、個々の活動が生き生きとしたものとなるよう、本ビジョンの普及・実現に取り組みます。

No.	ご意見の内容	本市の考え方
61	<p><「都市デザイン行政」としての舵取りと、「都市デザイン活動」をになう住民として(3章など)> > 都市デザイン行政としては、今後厳しい選択と集中の時期をますます迎えるのでしょうか。身を切るためにも、そのなかでも未来を描くべく、部署として磨いていってください。</p>	都市デザイン行政としての取組、さらには、都市デザイン専門部署の位置づけなどがより明確になるよう、一部構成と文章表現を変更しました。
62	(取り組み方の章と)共有する価値観との関係性は?!	共有する価値は都市デザイン活動に取り組む全ての人と共有するものです。また、5つの視点は都市デザイン行政が舵取りとして重視することです。
63	ここで言っている当事者とは誰のことですか? 市民かデザイン室かその他か	各取組や事業に直接関わる人や団体・組織のことを指しています。
風景全般について (10件)		
64	「OPEN YOKOHAMA」という都市ブランドスローガンは市民意見から描かれた「横浜の未来像」を集約した言葉で、そういうまちをつくらうというビジョンです。OPEN YOKOHAMA にあう風景がさまざまな人により思い描かれ、日常の中で都市デザインとして具現化していくといいですね。	個々の暮らしを豊かにしようとする主体的な活動が、横浜らしい豊かな風景を生むことにつながるよう、より一層本ビジョンの普及・実現に取り組めます。
65	風景のスケッチブックに「課題」があったらリアリティが感じられて個人的には見ていておもしろい。	スケッチブック内の一つ一つのアイデア等は、現在の課題も認識しながら書かれていますが、ここでは将来の「風景」として書いているため、あえて明確な課題としては表現していません。頂いたご意見を参考に、よりリアリティが感じられるスケッチブックとなるよう一部表現を変更しました。
66	風景スケッチブックは見るだけで楽しいです。 多くの市民が共有できたら実現するのでしょうか。	より個々が風景を思い描けるスケッチブックとなるよう一部表現を変更しました。
67	実際に絵に描くと想像ができると思います。	より個々が風景を思い描けるスケッチブックとなるよう一部表現を変更しました。

No.	ご意見の内容	本市の考え方
68	<p>このビジョンは、特徴的な箇所の魅力を向上させるものなのか、ボトムアップをめざすものなのか。</p> <p>企業向けか、シンボルツリーを守る自治会や商店会のおじいちゃんたち向けか。</p> <p>両者である場合、別章の風景スケッチブックは、みなとみらい地区や市民の森など広く一般ではなく限定された場所を連想させるものが多いから、全市的に連想ができるスケッチがそれらの間に追加されると親近感が生まれると思う。例えば、</p> <p>商店街(いきいきしているものとは限らず)</p> <p>昭和期に出来た古い団地・うちの団地とかね。</p> <p>幹線道路に分断されたまち(藤沢よりの戸塚とかによくある感じ)。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、より多くの地域の方に親近感を抱いてもらえるスケッチとなるよう一部表現を変更しました。</p>
69	<p>別章のスケッチ(恥ずかしくて本章に入れられないでしょう)は子供の描いたような稚拙な絵で沿えてあるアイデア文も一般的で心に響かず、都市デザイン室の創造力の欠如を図らずも露呈しています。</p>	<p>頂いたご意見・ご指摘を真摯に受け止めて、今後子供から大人まで様々な横浜で暮らす個々がより豊かな風景を思い描き、共有し、実現に向けて生き生きと取り組んでいけるよう、都市デザイン行政として取り組みます。また、より個々が風景を思い描けるスケッチブックとなるよう一部表現を変更しました。</p>
70	<p>郊外部の活性化とまちづくりが重要だと思う。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、本ビジョンの普及・実現に取り組みます。</p>
71	<p>特に面白く、自分も来たばかりですが、郊外住宅街が広がる栄区がどういう風景になると楽しいか、考えるよすがになりました。"</p>	<p>より個々が風景を思い描けるスケッチブックとなるよう一部表現を変更しました。</p>
72	<p>1章から「風景」がいきなりでてくる感じですが、今まで横浜(市?)はこういう理念でこういう風景をつくってきた、だからこんないいまちができた。</p> <p>その理念や価値観は大事にしながら、新たな視点をもってこれからの時代にあった「豊かな」まちと生活(価値ある風景)を実現するための取り組みが都市デザインであり、その「風景」はこんな感じ(スケッチ)、のように説明してもらえるとわかりやすいのでは？</p>	<p>頂いたご意見を参考に、一部構成と文章、表現を修正しました。</p>
73	<p>市の未来の風景の中で重視するのは何ですか？</p>	<p>個々が都市デザイン活動に日常的に生き生きと取り組んでいる風景です。</p>

No.	ご意見の内容	本市の考え方
	具体的な事業や取組について (43 件)	
74	桜木町から横浜駅間の旧東横線のガード下には、喫茶店・ブティックなど以外に、みなとみらい地区に勤務するビジネスマン・ビジネスウーマン向けの「保育施設」を立地することを要望します。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
75	桜木町駅から山下埠頭間の軌道を利用した「LRT」を敷設することを提案します。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
76	国際交流を進めていくためにも、市内にある公共施設のピクトグラム化を推進してはどうか。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
77	<横浜市交通局の債務圧縮について> 都市デザインに絡むものとして、バス車庫・バスターミナル・地下鉄駅構内を高度利用してはどうか。中心部にある車庫等をマンション等の開発用地として公募したり、駅構内やバスターミナルでの商業利用を入札方式により集めたりする対策で債務圧縮を図ってはどうか。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
78	<市全体におけるゾーニング> 「青葉区・緑区(自然・教育)」「都筑区・港北区(教育・工業)」「鶴見区・神奈川区(工業・歴史)」「瀬谷区・旭区・保土ケ谷区・泉区(自然・医療)」「中区・西区(歴史・観光)」「戸塚区・栄区(自然・工業)」「南区・港南区(自然・歴史)」「磯子区・金沢区(歴史・観光・工業)」の8ゾーンに分けて都市発展の課題を洗い直し、地域毎のブランディングにより、横浜市全体の再活性化を図る。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
79	市域を5～6か所ごとにゾーニング。特に市北西部エリアにJR・東急などと組んだ周遊パスを導入して、市内への回遊性確保。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
80	<旧東横線高架下の商店街化> 旧東横線高架下(横浜～桜木町間)を20～30代の若手起業家に開放し、横浜銀行・横浜商工会議所と連携し、事業計画コンペに勝ち抜いた人物に必要な融資と創業3年間の地代無償保障、粗利からの納税を前提としたプログラムを実施し、秋葉原の高架下のような地元ブランド育成につながる企画を実施する。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。

No.	ご意見の内容	本市の考え方
81	<p><横浜市中心部における水上交通網の整備> 横浜と言えば「港」のイメージであり、水上交通の活性化と低価格化は重要な課題と思われる、横浜駅北東口付近に乗船場を確保し、観光の起点とするほか、新市庁舎への交通アクセスとしての活用、羽田空港やお台場、ディズニーランド等へのアクセス強化での活用などが可能と考える。 なお、賛否両論となっている「統合型リゾート」問題解決の切り札として、埋立地に市内を直接通らない形で羽田空港との間にシャトル便を就航させて、トラブル防止と市民へのギャンブル被害遮断を図ることは出来ないだろうか。</p>	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>
82	<p><みなとみらい地区への保証金廃止と NPO 法人補助金の厳格化> 市の財政が蝕まれている状況でこれらの優遇策は良い結果をもたらすとは思えない。支出を絞り、収益を図る努力をすべきではないか。</p>	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>
83	<p><歴史的建造物や自然遺産保護のための市民基金> 本来なら市民の有志で行うべきものだが、口ばかりの市民が多い横浜ではなかなか前に進まないと思われるため、横浜歴史・自然遺産保護基金を横浜市主導の下に設立させ、市民からの寄付の受け皿とするほか、各種活動の基点として活用していく。</p>	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>
84	<p><横浜市北西部の市民に横浜市中心部への来街促進施策> 「東急」「JR」「交通局」などの事業者が共同して「横浜みなと周遊きっぷ」などのお得な料金設定プランをしたものを用意し、気軽に青葉区・都筑区辺りの市民が中心部に出られるような施策を用意する。</p>	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>
85	<p><中心部道路のゾーニング> 本町通り以西を商業・ビジネスゾーンとして、本町通りと海岸通りに挟まれたエリアを観光ゾーンとして整備・再開発し、交通渋滞緩和と更なるイメージアップにつなげる。</p>	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の内容	本市の考え方
86	<p>中心部の交通整理、観光/商業/ビジネスのゾーンに分け、動線を分ける。水上交通を大幅に活用、I Rは反対だが隔離政策により、羽田と埋立地シャトル便（水上）を使う。</p>	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>
87	<p><横浜観光PRチームの創設> 観光大使等とは別に、全国や世界的に知られている著名文化人に協力を要請し、観光PRチームを結成して、世界に発信を図る。</p>	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>
88	<p>関内地区、その中でも横浜公園～日本大通～象の鼻パークの海と陸を繋ぐ軸ゾーンは、横浜のアイデンティティにとって最重要の場所です。城下町にとっての城のような存在です。名勝史跡または重要伝統的建造物群保存地区に指定すべき地区でしょう。地区にある建築物はいずれ十分に指定されるべき価値のある歴史的建造物です。</p> <p>ところが、旧生糸検査所の倉庫群、松坂屋、万国橋ビル、旧三井物産倉庫の取り壊しなど、横浜の歴史にとって大事なものを有効な手を打たず見過ごしてきました。一般企業であれば、責任を問われ懲罰ものです。</p> <p>普通は同じ失敗をしないように解決策改善策を講じるものです。都市デザインの公共性を判断すれば、文化財保護法の趣旨に則り、地権者のエゴを排除して文化財指定を行い、その利活用を支援する施策を至急組み立てる必要がある事は内外の文化財行政が示しています。</p>	<p>頂いたご意見・ご指摘を真摯に受け止めて、歴史を生かしたまちづくりや公共空間の利活用の促進など、「魅力と個性のある人間的な都市」となるよう、取り組んで参ります</p>
89	<p>関内地区等を時々散歩で歩きますが、まだまだちょっとした「ゴミ」が目立つように感じます。町内会、商店街、店舗、オフィスビル、公共（市役所他）を含めた清掃キャンペーン（月1回とか？日にち、時間等、昼、夜）などを「横」の継がり展開してはどうか。</p>	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>
90	<p>横浜市は、日本でも輸出入の大きな港湾都市であり、予算も中区、西区等東京湾周辺繁華街に主力が置かれているように感じる。特に瀬谷、泉、栄方面の発展繁栄について、緑地保全等を加味して、対策の一考を望む。</p>	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の内容	本市の考え方
91	<p>「横浜再発見」運動の展開</p> <p>1.目指す目標:暮らしやすい「コンパクトシティ」の実現</p> <p>今後の少子高齢化時代・人口減少時代に対応し、今後とも市民に愛され暮らしやすい都市となるためには、「コンパクトシティ戦略」が必要になる。目指す横浜の都市構造を、これまでの職住分離から職住近接、さらに「職住遊学近接都市」に向けて、継続した都市改善の努力が必要になる。つまり、「職」=職場、「住」=自宅、「遊」=商店街・レクリエーション等、「学」=学校・文化等の各々の場が地域において充実することが望ましい。</p> <p>このためには、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域雇用の創出→サービスの民間活用、起業化支援、子育て支援 ・交通環境の向上→公共交通の利便性向上、まちのバリアフリー化 ・地域資源の活用→居住地の改善、地産地消の推進、市民交流の活性化 <p>などが重要になる。特に3点目の地域資源の活用には、市民主体にまちづくりを議論する都市デザイン活動が不可欠と考えられる。</p> <p>2.基本的な考え方:地域の価値の再発見「光の4原色」</p> <p>これまでともすれば「都心部限定、専門的分野」と思われている都市デザインを、豊かな都市生活を目指すための一般的行為に再構築する必要がある。それには、「観光」が「土地の光を観る」から由来するように、横浜市民が自ら「土地の光」つまり自然・歴史・文化・産物などの地域資源をしっかりと共有化することが重要になる。特に、市民の居住継続のためには、これまで行政があまり関与しなかった「遊」「学」の側面が大切であり、地域資源を生かし横浜の持つポテンシャルを最大限に発揮させることが求められる。</p>	<p>頂いたご意見は、本ビジョンの推進にあたって、また、各事業の実施にあたっての参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の内容	本市の考え方
	<p>地域には多様性があり、市民自らが地域資源を次の4原色から捉えてもらいたい。</p> <p>「赤(R)」＝都市の賑わい・経済活力・娯楽活動 「緑(G)」＝丘の樹林地・豊かな農地・環境資源 「青(B)」＝海や川・港の活動・水のある景観 「黄(Y)」＝史跡・古道・歴史的建造物・文化施設</p> <p>この「RGBY モデル」により、地域の魅力を各地域で共有し、共通語として議論することが、地域活性化ストーリーにつながり、巨大都市横浜の地域創生に寄与する。</p> <p>3 まちづくりのアクション。「横浜再発見市民コンテスト」</p> <p>具体化には370万という巨大都市におけるムーブメント化が課題になる。「シビックプライド」市民が誇れるまちづくりの視点から、①区民の日常生活の「区ブランド」＝愛着を生む ②全市民が共有する「横浜ブランド」＝誇りにつながる、2段階の工夫が大事になる。初年度に18区毎の選定(人口1万人に1か所選出)を行い370箇所の資源を抽出し、次年度にこれをもとに市民投票によって4色部門と全体総合のランキング投票を行う。この過程の中で市民の間で都市デザイン議論が沸騰することは間違いないと思う。</p>	
92	<p>横浜らしさを失わず、美しい海と河川を再生させたいです。</p> <p>海に向けて開かれた風景、海風が通る街…。歴史的な街並や文化、自然などヨコハマの魅力が少しずつ失われているように感じます。</p> <p>今だからこそ、ヨコハマだからできるヨコハマにしかできない思い切った都市デザインを望んでいます。</p>	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の内容	本市の考え方
	<p>具体的には</p> <p>これ以上、水際に高層建築物を作らない。 歴史的建造物を壊さない。 中心部に車を入れない。 水上交通の充実、水際の解放 干潟、砂浜の再生など…。</p> <p>とりあえず、新しい市庁舎や周辺の民間ビルもせめて 20 階ぐらいにしてもらって海上からアクセスできるようにしましょう。</p> <p>日本大通りは週末だけでも車を入れず歩行者のみにしましょう。</p> <p>大栈橋に続く通り（特に山下公園側）はもっと楽しめるショップ、カフェ、レストランを。 気軽に楽しめる親水施設を万国橋、弁天橋あたりに作りましょう。</p> <p>統合型リゾートなんかより歴史やアート、食文化、景観で観光客が集まるような成熟した都市を目指しましょう。</p>	
93	<p><都市活動に関する提案></p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜にフランスのグランゼコールと同じような社会での実務経験、マナーを習得させる教育機関を設立する。 ・海外留学経験者を不利にさせない、年齢制限の緩和 ・女性の働きやすい環境整備 ・文化交流の機会を増やす。 ・若者と大人の意見交換 ・音楽を発表する、市民がデザインしたファッションなどを発表していく場をつくる。 ・男子から女子に流行させたいファッションや文化を提案できたり、その逆のこともできる交流会のようなイベントがあると面白いかもしれない。 	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の内容	本市の考え方
94	<p><都市風景に関する提案></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパの街並みを目標として、色調を整えた街並みを創造する。アメリカ的な雰囲気、ハワイアンな雰囲気、先進的、未来的なデザイン例として 横浜駅周辺を近未来的なデザインに 黄金町周辺はアメリカ、テキサス風に 大倉山周辺のギリシャ調を強化する 新横浜、上大岡エリアに中世的なデザインが欲しい。 ・これからも異文化がまじりあう土地としての雰囲気をつくっていく。 ・今月号の雑誌で、イギリス、ロンドンの特集を読みました。ユニークなデザインの建造物、アーティスティックなものが多くありました。流線型のデザインなど、参考にすべきポイントは多いと思います。 ・世界の建造物のデザイン競争は激しくなっていますが、横浜は奇をてらうようなものではなく、さわやかな雰囲気を持つデザインが支持されるのではないかと思います。 ・ヨーロッパの中世的なデザインを横浜がアレンジしたもの、近未来的なデザインがメインになってほしいと思います。 	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>
95	<p>横浜市も急速かつ大規模に進む高齢化と公共施設・社会インフラの老朽化という課題があり、さらに今後はコンパクトな経済、人口、財政、省エネ、都市、交通の都市再デザインが必要になります。しかし現在でも、国土交通省をはじめ各市町村で都市計画と交通政策を同時に組合わせて政策を作るということが十分に機能していません。また地域住民も公共性の高い都市デザインには関心も薄く、なかなか理解することが困難だと思われます。そのために私たちが、コンパクトな都市が実現できる都市計画と交通政策を組合わせ、具体的でわかりやすい写真、図表、音響等のビジュアル・オープンとこれらをビジュアライズするPC/スマートフォンアプリを提供し、これらにより、まずは自身が住んでいる自治会町内会より始め、横浜市全体にまで広げ俯瞰的にデザインでき</p>	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の内容	本市の考え方
	<p>る手段を提供することも重要だと考えます。</p> <p>この取り組みの具体案として</p> <p>1.都市計画・交通政策プラットフォーム 「1 公共交通網、2 到達距離、3 運行頻度の 3 指標を基礎指標とし、この上に各種指標をレイヤーとして重ねていく、都市計画・交通政策プラットフォーム」 急速かつ大規模に進む高齢化と公共施設・社会インフラの老朽化という課題に対して、都市インフラをテーマとして、今後の日本はコンパクトな経済、人口、財政、都市、交通の都市再デザインが必要になり、そのための地域住民が各市町村の都市計画と交通政策を同時に組合わせた政策を発案するために、どの地域でも公平に評価できるよう五段階評価基準を備えた 1 公共交通網、2 到達距離、3 運行頻度の 3 指標を基礎指標とし、この上に都市計画と交通政策に必要な各種指標をレイヤーとして重ねていく、都市計画・交通政策プラットフォーム。</p> <p>2.未来都市デザインのための地域属性アーカイブス 「都市計画・交通政策プラットフォームのレイヤーとして地域を交通拠点、商業地域、住宅地域、観光地域等属性で分類するための写真アーカイブス」 ビジュアルオープンデータによる地域属性分布 都市計画・交通政策プラットフォームのレイヤーとして地域をビジュアルオープンデータによる交通拠点、商業地域、住宅地域、観光地域、オフィス地域、工業地域、公園緑地地域、文教地域等属性で分類するための写真アーカイブス</p> <p>3.みんなで作ろう都市交通計画 「みなとみらい線馬車道駅から横浜赤レンガ倉庫までの、観光目的の LRT(低床式路面電車)計画路線」 国土交通省をはじめ各市町村で都市計画と交通政策を同時に組合わけて政策を作る必要があります。大都市部での導入の先例として、観光客が</p>	

No.	ご意見の内容	本市の考え方
	<p>多いにも関わらず、鉄道交通手段がなく、また想定路線のための道路幅にも余裕があるとい条件により、観光目的の LRT(低床式路面電車)路線が最適です。</p> <p>コクヨ S&T(株)の CamiAppS 上の地図に市民が手書きした LRT 計画路線をスマートフォンとクラウドに取込み、位置情報を備えた街並みアーカイブスと組み合わせて計画路線図を作成します。</p> <p>4.市民による市電、LRT(低床式路面電車)、街路停車場で地域交通網の立案 「都市計画・交通政策プラットフォームへ市民が立案する、街角に市電、LRT、停車場を配置し地域交通網の起点の写真によるビジュアライゼーション」 市民に都市計画・交通政策に興味を持ってもらうための、市民ユーザー参加型アプリケーションで都市計画・交通政策プラットフォームへ市民が立案する、街角に市電、LRT、停車場を配置し地域交通網の起点の写真によるビジュアライゼーションを提供します。</p> <p>5 市民による市電、LRT(低床式路面電車)、街路停車場で地域交通網の立案 市民に都市計画・交通政策に興味を持ってもらうための、都市計画・交通政策プラットフォームへ市民が立案する、都市計画デザインのための過去の写真を使用する現在の場所調査。</p>	
96	<p>都市デザイン活動について、明確に着目でき、横浜の18区共通してある資源は「水辺」であると思います。この水辺を通じた気づき、学び、そして発信のサイクルをつくることは、横浜が突破口をひらくチャンスであると感じています。</p>	<p>頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。</p>
97	<p>自然、近代が共存する横浜市はそのままでありたいと思います。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、本ビジョンの普及・実現に取り組みます。</p>
98	<p>開発された美しい街と懐かしさが共存し続ける横浜でずっとあり続けてほしいと思います。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、本ビジョンの普及・実現に取り組みます。</p>
99	<p>自然と街が共存できるようにしていきたいと感じました。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、本ビジョンの普及・実現に取り組みます。</p>
100	<p>子ども向けのワークショップを行うなど、「子ども」から広がることを一緒に考えていけたらうれしいです。</p>	<p>頂いたご意見を参考に、本ビジョンの普及・実現に取り組みます。</p>

横浜都市デザインビジョン(案)市民意見募集結果

No.	ご意見の内容	本市の考え方
101	散歩して楽しい街を作れたら楽しいと思う(ショッピング、カフェ、自然など)	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
102	おじいちゃん、おばあちゃんと地域のつながり	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
103	アートを市民に！より身近なものに！	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
104	鉄道を強化していくことで、横浜に人であふれる人でにぎわう風景がいいと思いました。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
105	地域協働としてのまちづくりの促進、ハード面よりソフト面の重視、人々へのコミュニティ参加意識が高い町	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
106	横浜の軸となる目抜き通りが欲しいと思いました。ランドマークとランドマークをつなぐような。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
107	コミュニティ強化のため、空き住宅等の有効活用	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
108	職住接近に向けた新たな職場・オフィス側の提案	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
109	大学街、生涯学習、図書館、広い空間、余裕	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
110	みなとみらい地区に限らず、様々な場所に芝生を増やしてほしい。いろいろな世代が集まれる場所をつくっていただけたらいいなと思います。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
111	「海から見る横浜」を楽しめるように、人々にとって遊らん船がリーズナブルな価格で本数も多くなるとよいと思います。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
112	歩行者と自転車と公共交通を優先した街づくりをしてほしい。公共交通には、大量輸送できるLRT(路面電車)か路面電車並みの大きさの電気バスでもよい。ベビーカーや車いすがたくさん乗れるものであってほしい。電気バスのメーカーに聞いたところ、大型であるほど製造しやすいとのことでした。ベイブリッジを通過できずに外の埠頭に停泊する外国の大型客船の乗客の送迎にも使ってほしい。そして三溪園にも足をぜひ足を運んでもらいたい。高齢社会では車を使わなくても暮らせる街づくりが必要です。トランジットモールなど日本では実現できていないものを横浜が一番先にやってほしい。歩いて暮らせる健康都市は公共交通及び制度の改革が必要です。頑張ってください。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。

No.	ご意見の内容	本市の考え方
113	みなとみらいの空地の活用として、花を栽培するのはいかがでしょうか？(太陽光パネルを利用して) 若手農家育成のためにも・・・	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
114	オリンピックに間に合わせて進めようとしている新市庁舎の建設には大変疑問を持っております！！おかしいです！既存のものを活かす等他に道があります。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
115	臨海部に高層の建築物はいりません。海からの景観を大切にしてください。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
116	今までの横浜デザインとして ・ Baybridge ・ Skyline ・ RedBrick ・ Promenade ・ NightView ・ Open-Air-Café を添付されていましたが(概要)、これらは全てし中心部のことばかり。市全体の取組はどう扱っているのか。 ・ 郊外部は無視ですか？都市像として郊外部は重要ではないでしょうか。市の都市デザインが東部にかたよりすぎていないのか。 ・ 今回の意見募集の結果を公開レビューしてほしい。 横浜デザイン市民会議みたいなものを設けてはどうか。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。
その他(1件)		
117	みんなはたらきすぎ。びんぼうひまなしというじゃないですか。やすみやすみにしごとをおこない。べんきょうよりあそびの方がたのしい。べんきょうはあたまをつかい、あそびはいやなことをわすれ、みんなでたのしめてフォークダンスで輪になっておどりましょうよ。ねよう世界中！！みんな停止。ぼうやよいこだねんねしな。みんなもちいえ、いっこだて、マンション、アパート(高層階)バベルの塔。言葉をよく知りすぎると無口になります。	頂いたご意見は、各事業の参考とさせていただきます。